

---

# 貴方は私 私は貴方

ぺた子

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

貴方は私 私は貴方

### 【NZコード】

NZ986A

### 【作者名】

ぺた子

### 【あらすじ】

貴方私自分の生きる幸せや孤独さ全ての人間が大事なモノを忘れ  
色々な感情で生きてる中でそんな時貴方私ならどう生きていきます  
か?心とはいつたいなんでしょう・・・心が疲れた貴方私は・・・

貴方は誰ですか？

私は誰ですか？

生きるとは何ですか？

未来も希望ない・・・苦しみはどうやって立ち向かえればいいですか？

幸せってなんですか？

私は死ねないからただ生きてます。でも・・・

光の行方を捜し歩きを迷つてます

小さな幸せ 大きな幸せ個々に歩き方も何もかも違う 求めるモノも接するモノ全てが違う中・・・手に入れたくなる自分の望むモノそして私も貴方も・・・  
だから大事なモノが見えなくなる  
大人になればなる程にだんだんと・・・

傷つき 泣いたり 嘆いたり 恨んだり 妬んだり 嫉妬したり・・・

・

【不幸】自分自身がそう思えば【不幸】と思づ。誰に何を言われようが

そして世の中にはもっと不幸な方大勢居るんだと心を和ます

自分と自分の親 兄弟 親戚 友人 恋人親しい人間は幸せで合つて欲しい

大事な人達だから・・・

でも例えれば自分に危害があれば過去に良くしてもらつたりした事は  
忘れ 親でも親しい方でも  
恨みや 憎しみ等に変わる。

お互いホントは手をさし伸ばして上げたいのに 欲しいのに・・・  
誰にでも過ちはある人生  
小さな過ち 大きな過ち  
何処までなら許せますか？

心を広く持てとかではありません

だからと言って過ちを過ちのまま逃げることは自分自身への危害  
一生懸命頑張つても過ちを償おうとしても報われない時もある  
泣きたくて 切なくて 辛くて 誰にも分らない孤独さ

孤独は自分を滅ぼす力がある  
後悔したり 現実逃避したり  
そんな中小さくていいから光を。。。

生きることに喜びがあれば精一杯生きてるのが楽しい 自分にも輝  
きができる

そんな人は誰が見ても輝いて見える

羨ましいと・・・

羨ましい＝妬ましい

人間が幸せと思えば他人を心広く見えるが 少しでも足らない願望  
や不幸だつと思えば視野も狭まる

自分より幸せだと妬み 嫉妬し 自分より不幸なら幸福感もでる  
十人十色の様に色々な人間だからこそそうとも限らないが・・・

自分自身が見えなくなつたらどうしたらいいですか？

とにかく自分が嫌い！性格が嫌い！身なりが嫌い！

自分自身足らないところがあるから・・・

だから見えない

自分自身納得いかなければ他人にどう言われ様がどうしようもない  
だからと言つて『大丈夫』『そんな事ないじゃない』『気休めは言つ  
て欲しくもないし 言つて欲しい  
どちらなんでしょう・・・

思つところは皆違うでしょうね

色んな感情があり 私達はそうやつて生きている

私達が思う以上にそんな事は幸せと思つたり 実感できるとか・・・  
それはどうなんでしょう

でもやつぱり人間だから浮き沈みはあります

いい時もあれば 悪い時もある

悲しみに打ち勝つのは時の満ちたす方向で流れのままに生きてくし  
かありません

心が病んでしまつたらボロボロになつてしまい自分でも分らない行  
動でてしまう

そんな時回りに助けてくれる方が居たら幸せです  
居なかつたらどうしたらいいですか?

何処に爆発させたらいいですか?

どんどん自分が追い込まれ苦しくなります

恐くて どうしようもなくジタバタするしかなく・・・そして放心  
してしまいます

暗いトンネルの中でも迷いながら自分の居場所を求める迷い  
その期間が長くなればなるほど

心は壊れやすくもろい

でもいつか笑える口が来ると信じながらも意味の無い時間 無意味  
な時間 苦しい時間

そんな時精神医療というものがあるから足を運んだり 連れられたり  
そこで貰えるのは薬だけで本当の心の薬ではない  
でも苦しいから 切ないから 安心するから・・・

心の薬ではないのに服用してもつと自分自身を破滅に追いやってしまう

そっちの方が辛くないですか？

今よりもっと暗いトンネル中に入りたいですか？

一時の解放だけ・・・

弱いから一時だけの解放を求めますか？

誰もがもつ暗いトンネル上手く発散できればそれはそれで素晴らしいですが

闇は闇で終わるのは苦しい

だから何をどうしたら？

どうしたらいいんでしょうね・・・

一生分らない問題です

分れば誰もが暗いトンネルに居たくないですしね

生きるというのは難しい闇を持つ人間は『死ねないからただ生きるしかないから』

悲劇のヒローラインでもいいじゃなですか

闇があると分かつてる人間 悲劇のヒローラインかもつと思つ人間は治りたいと言う意思がある証拠ですから・・・

心のどこかに本当は生きたい いつか闇も消えると信じてる証拠ですから

貴方は誰ですか？私は誰ですか？

貴方は私は自分を見失つてないですか？失つてないですか？

大事なモノを忘れてないですか？

心に咲く自分だけの花を貴方は私はどうやって成長させますか？



(後書き)

私は闇の暗いトンネルにずっと迷い歩いてました  
自分の居場所 自分はいつたい誰なのか 何のために産まれ孤独と  
はどうして辛いのか。。。ずっとそんな中生活して来て生きるとは  
ホントに辛くて大変 甘えと言つ方も居ると思いますが自分自身の  
暗いトンネルは自分でしか左右できない。だからこそ心が疲れてしま  
つたら貴方なら・・・  
人生まだほんの少しか生きてないですが私自身が思い感じたことを  
書いて見ました

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2986a/>

---

貴方は私 私は貴方

2010年10月20日09時39分発行